

— 今月のこの人 —

「正木の花とり踊り」踊り子や鉦叩き・太鼓叩きなどを務めた関係者の皆さん



11月14日(木)に正木地区で愛媛県指定無形民俗文化財「正木の花とり踊り」があり、正木権現堂前、歓喜光寺境内、旧庄屋藤岡家の庭の3カ所で、長い歴史を持つ優美な踊りが披露されました。

この踊りの起源は、一説によると花賀^{はなが}という悪者が村を荒らし回って難儀したため、村人が花踊り戦術で討ち取ったところ、火災や悪病など不幸が続いたことから花踊りで花賀の霊を慰めたのが始まりと言われており、花賀踊りが転じて花とり踊りと呼ばれるようになったと伝えられています。

また、400年以上の歴史を持つと言われる増田地区の「はなとりおどり」の歌は、正木の踊りの歌詞から習ったという説があることから、増田の踊りよりも歴史が古いということが考えられますが、明確には分からないようです。

この日は始めに四隅に木を立ててしめ縄を張り、中央に白い旗を立てると、踊り子10人(本来は12人)が鉦叩きと太鼓叩きが刻む音に合わせて、前半は全員が長刀を持って踊り、後半は長刀5人と鎌5人に分かれて斬り合う^{けん}ように踊りました。

正木地区で行政協力員を務める岡本健さんは、「正木地区も少子高齢化が進み、人員不足が課題であるが、後継者を育成して伝統文化を継承していきたい」と話しました。



愛媛CATV
動画

編集後記

町内のスポーツチームを紹介するコーナーを紙面に設けました。昨年7月号の「篠山ジュニアソフトテニスクラブ」で試験的に開始し、以降、毎月1～2団体を紹介しています。

これまでにさまざまなスポーツ大会の取材を行ってきましたが、どういった人たちがどのような練習をしているのかが気になっていたことがきっかけです。年代などは問いませんので、取材を希望する団体があればぜひご連絡ください。

御荘平山地区の柑橘農家さんを取材しました。愛南町は多くの種類の柑橘を育てていることは知っていましたが、レモンを育て市場に出荷している農家さんがいることは知りませんでした。

地元に住み、いろいろな取材をしてきましたが、まだ知らないことがたくさんあることを実感しました。

もっとがんばって愛南町を取材していくので今年もよろしくお願ひします。

愛南町の世帯数と人口

令和元年12月1日現在

世帯数 10,256世帯 (-11世帯)

人口 20,997人 (-51人)

男 9,916人 (-25人)

女 11,081人 (-26人)

※()内は前月比

●10年前 同月の人口 25,806人

●愛南町の高齢化率 43.2%

編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 電話：(0895)72-1211 FAX：(0895)72-1214
<https://www.town.ainan.ehime.jp/>